令和６年度　野田市社会福祉協議会　事業報告

新型コロナウイルスの影響により、住民を取り巻く環境は著しく変化し、生活様式も大きく変わったことにより、社会的孤立や収入減少による生活困窮者の増加など様々な問題が顕著化しております。

この様な中、野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会を実現するため、野田市地域福祉活動計画（第３次）に基づき、各種事業を実施し地域における福祉の増進に努めました。

新型コロナウイルスの影響で、失業・休業などにより収入が減った世帯を対象として実施した緊急小口資金等特例貸付の借受人へのフォローアップ支援をはじめ、生活課題を抱える世帯について行政及び関係機関と連携し、生活相談会を実施しました。

市からの受託事業である学童保育所運営事業については、保育環境の改善と運営の効率化を図るため市と協議を行い、令和６年度から柳沢小、関宿中央小、尾崎小及び七光台小の４小学校区において、第一学童と第二学童の運営を一本化したうえで、柳沢学童保育所及び関宿中央学童保育所については市の直営に移行させ、七光台学童保育所及び尾崎学童保育所については、当協議会に委託されることとなり、市内 13 の学童保育所について円滑な運営に努めました。

また、頻発する自然災害に備えるため、地区社会福祉協議会及びボランティアに参加を呼びかけ、災害ボランティアセンター設置訓練を実施いたしました。

事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であり、会員会費、共同募金等の一層の啓発等の協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてまいりました。

なお、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めていきます。

（重点事業について）

(1)　地区社会福祉協議会の活動強化については、新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施し、ふれあい・いきいきサロン等の様々な地域活動に対する支援を実施しました。

また、地区社協連絡会とボランティアスタッフ懇談会の共催で、頻発する風水害に備えるため、千葉県社会福祉協議会から講師を招き「令和６年能登半島地震における千葉県社会福祉協議会の取り組み」、「災害ボランティアセンターについて」の講座を実施いたしました。

(2)　ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、社協ホームページやＳＮＳを活用して情報提供に努めました。

令和６年度においては、ボランティア活動を希望する方や施設からのボランティア活動の要請が前年度に比べ増加しました。

市民ふれあいハートまつりについては、福祉や教育・文化、子どもの健全育成、環境の保全など幅広い分野で活動をするボランティア団体、特定非営利活動法人及びその他広くまちづくりを行う市民団体等が協働し市民活動の活性化や市民活動のきっかけづくりをさらに充実・強化するため、のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024 と称し、福祉のまちづくり

フェスティバルと市民活動元気アップふぇすたを同時開催しました。

(3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、一部の地区では、地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車椅子・目隠し歩行体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

また、夏休みボランティア体験においては、高齢者疑似体験及び東京理科大学ボランティアサークル ココサポによる風船を使った実験教室を実施するなど、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

(4) 在宅福祉サービスの推進強化については、新型コロナウイルス感染防止対策を実施し、育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務、ファミリー・サポート・センター事業、車いすや車いす対応自動車貸出事業などの、子育て家庭、高齢者、障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。

(5) 野田市成年後見支援センターの運営については、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らすため、利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて必要な支援を行えるよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し、総合的なサービス提供に努めました。

また、成年後見制度や日常生活自立支援事業についての講座に講師として参加し、普及啓発活動を行いました。

(6) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話奉仕員養成講座を開催しました。

また、要援護者（世帯）への支援では、新型コロナウイルス特例貸付の借受人へのフォローアップ支援をはじめ、生活福祉資金の相談及び貸付等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

(7) 組織及び事業・財政基盤の強化については、会員の加入促進に努めるとともに、各公共施設に自動販売機を設置し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、歳末たすけあい配分事業として、歳末見舞金の配布、訪問理美容サービス事業、エアコン・クリーニングサービスを実施しました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、Ｘ（旧 Twitter）及び Facebook、Instagram で情報提供に努めました。

１．理事会・評議員会・専門委員会

(1) 理　事　会

①令和６年４月１日　決議の省略による開催

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会常務理事の選定について　（富山理事を選定）

②令和６年５月 30 日　10 時　　第１会議室

・議案第１号　令和５年度事業報告について　（承認）
・議案第２号　令和５年度会計収支決算について　（承認）
・議案第３号　令和６年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第１号）（案）について　（可決）
・議案第４号　令和６年度収益事業会計資金収支補正予算（第１号）（案）について　（可決）
・議案第５号　定時評議員会の開催について　（可決）
・議案第６号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則の制定について　（可決）
・議案第７号　臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について　（可決）

③令和６年８月２日　決議の省略による開催

・議案第１号　評議員会の開催について　（可決）

④令和６年８月 27 日　午前９時 30 分　　第３会議室

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員の採用について　（承認）
・議案第２号　評議員選任候補者の推薦について　（可決）
・議案第３号　評議員選任・解任委員会の開催について　（可決）
・議案第４号　令和６年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第２号）（案）について　（可決）
・議案第５号　臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について　（可決）
・社会福祉法人野田市社会福祉協議会同行援護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について　（報告）
・野田市斎場売店事業の今後の運営について　（報告）

⑤令和６年 10 月 25 日　午前 10 時　　第３会議室

・議案第１号　臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について　（可決）
・職務執行状況について　（報告）

⑥令和６年 12 月 25 日　　決議の省略による開催

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について　（可決）

⑦令和７年１月 24 日　午前 10 時　　第３会議室

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員の採用について　（承認）
・議案第２号　評議員会の開催について　（可決）

⑧令和７年２月 20 日　　決議の省略による開催

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員の採用について　（承認）

⑨令和７年３月 25 日　　午前 10 時　　第１会議室

・議案第１号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の変更および定款変更に係る評議員会への上程について　（可決）
・議案第２号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について　（可決）

・議案第 3 号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について　（可決）
・議案第 4 号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会行路者旅費支給規程の一部を改正する規程の制定について　（可決）
・議案第 5 号　臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について　（可決）
・議案第 6 号　役員等賠償責任保険契約について　（可決）
・議案第 7 号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会財政調整基金の処分について　（可決）
・議案第 8 号　令和 6 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第 3 号）（案）について　（可決）
・議案第 9 号　令和 6 年度収益事業会計資金収支補正予算（第 2 号）（案）について　（可決）
・議案第 10 号　令和 7 年度事業計画（案）について　（可決）
・議案第 11 号　令和 7 年度会計収支予算（案）について　（可決）
・職務執行状況報告について　（報告）
・地区社会福祉協議会への会費還元方法の変更について　（報告）

（2）評　議　員　会

①令和 6 年 6 月 18 日　午前 10 時　第 1 会議室

・議案第 1 号　令和 5 年度事業報告について　（可決）
・議案第 2 号　令和 5 年度会計収支決算について　（可決）
・議案第 3 号　令和 6 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第 1 号）（案）について　（可決）
・議案第 4 号　令和 6 年度収益事業会計資金収支補正予算（第 1 号）（案）について　（可決）

②令和 6 年 8 月 27 日　午前 11 時 00 分　第 3 会議室

・議案第 1 号　令和 6 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第 2 号）（案）について　（可決）

③令和 7 年 3 月 25 日　午後 1 時 30 分　第 1 会議室

・議案第 1 号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の変更について　（可決）
・議案第 2 号　令和 6 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第 3 号）（案）について　（可決）
・議案第 3 号　令和 6 年度収益事業会計資金収支補正予算（第 2 号）（案）について　（可決）
・議案第 4 号　令和 7 年度事業計画（案）について　（可決）
・議案第 5 号　令和 7 年度会計収支予算（案）について　（可決）
・議案第 6 号　社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について　（可決）

（3）監　事　会

社会福祉協議会定期監査

①　令和 6 年 5 月 21 日　午後 1 時　第 1 会議室

・令和 5 年度の会計監査実施（監事 2 人）　（過誤なきことを認証）

（4）専　門　委　員　会

1）歳末たすけあい募金配分委員会

①令和 6 年 6 月 27 日　民児協理事会終了後　第 1 会議室

(1) 委員長、副委員長の選任について
(2) 令和 6 年度歳末たすけあい募金配分計画（案）について
(3) 歳末見舞金配分世帯の調査方法について

②令和 7 年 2 月 27 日　民児協理事会終了後　第 1 会議室

(1) 令和 6 年度歳末たすけあい募金配分結果について

２）評議員選任・解任委員会

①令和６年８月 28 日　午後１時 30 分　相談室

(1)社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

２．正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

３．会　　費

「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、９月 14 日から 21 日まで市内４か所において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行いました。令和６年度会費納入総額は 15,754,593 円で、地区社協への会費還元金額は 5,577,700 円です。

○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数（世帯）			納入額（円）			還元額（円）
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上　町	632	0	632	316,000	0	316,000	134,600
中　央	538	4	542	269,000	4,000	273,000	115,100
上花輪	868	2	870	415,100	3,000	418,100	177,600
太子堂	643	0	643	321,500	0	321,500	132,200
中野台	1,585	0	1,585	792,500	0	792,500	318,800
清　水	2,029	1	2,030	974,750	1,000	975,750	391,400
東　部	1,746	0	1,746	873,000	0	873,000	346,400
中　根	1,273	0	1,273	636,500	0	636,500	257,600
宮崎柳沢	1,416	0	1,416	708,000	0	708,000	286,600
南部中央	744	0	744	372,000	0	372,000	152,400
南部東	458	0	458	229,000	0	229,000	104,200
南部北	1,424	0	1,424	712,000	0	712,000	279,600
南部南	1,570	2	1,572	669,000	2,000	671,000	212,000
南部第２	1,164	0	1,164	522,500	0	522,500	234,000
北　部	2,630	19	2,649	1,297,600	19,000	1,316,600	514,400
西　部	1,074	1	1,075	260,943	5,500	266,443	53,400
七光台	602	0	602	301,000	0	301,000	97,200
川　間	2,752	1	2,753	1,371,600	1,000	1,372,600	514,900
福　田	1,625	2	1,627	717,300	2,000	719,300	233,800
関　宿	709	0	709	351,700	0	351,700	139,000
二　川	2,323	0	2,323	1,150,100	0	1,150,100	460,100
木間ヶ瀬	3,174	0	3,174	1,275,000	0	1,275,000	422,400
事務局扱	0	1	1	0	1,000	1,000	0
合　計	30,979	33	31,012	14,536,093	38,500	14,574,593	5,577,700

○法人会員数及び納入実績

会費額（円）	会員数（社）	納入額（円）
10,000	45	450,000
20,000	11	220,000
30,000	2	60,000
50,000	1	50,000
100,000	2	200,000
200,000	1	200,000
合　計	62	1,180,000

○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数（世帯・社）	納入額（円）
一般会員	30,979	14,536,093
特別会員	33	38,500
法人会員	62	1,180,000
合　計	31,074	15,754,593

4．歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12 月の 1 か月間「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」の継続実施に加え、70 歳以上のひとり暮らしで要介護 1 以上の方を対象に「エアコン・クリーニングサービス」を実施しました。

○歳末たすけあい見舞配分実績（歳末たすけあい見舞金配分）

支給区分	対象世帯（件）	延べ人員（人）	1 世帯当たり（円）	支給額（円）
要保護世帯　1 人	35	35	6,000	210,000
要保護世帯　2 人	55	110	7,000	385,000
要保護世帯　3 人	41	123	8,000	328,000
要保護世帯　4 人	22	88	9,000	198,000
要保護世帯　5 人	12	60	10,000	120,000
要保護世帯　6 人	2	12	11,000	22,000
要保護世帯　7 人	3	21	12,000	36,000
要保護世帯　8 人	0	0	13,000	0
要保護世帯　9 人	1	9	14,000	14,000
合　　計	171	458		1,313,000

○歳末たすけあい見舞配分実績（訪問理美容サービス）

施設名	男（人）	女（人）	合計（人）	金額（円）
特別養護老人ホーム鶴寿園（ユニット型）	20	66	86	146,200
特別養護老人ホーム鶴寿園（従来型）	13	39	52	88,400
特別養護老人ホーム福寿園	29	46	75	112,500
特別養護老人ホームすばる	8	38	46	69,000
複合老人ホーム楽寿園	13	32	45	67,500
特別養護老人ホーム松葉園	18	59	77	115,500
特別養護老人ホーム椿寿の里	10	59	69	103,500
特別養護老人ホームいきいきタウンのだ	22	46	68	102,000

特別養護老人ホーム関宿ナーシングビレッジ	12	70	82	123,000
特別養護老人ホーム船形サルビア荘	11	47	58	87,000
特別養護老人ホームふれあいの里	9	53	62	93,000
合　　計	165	555	720	1,107,600

○エアコン・クリーニングサービス配分実績（一世帯 11,000 円）

要介護度	70～79 歳（人）	80～89 歳（人）	90～95 歳（人）	金額(円)
1	3	4	0	77,000
2	2	5	3	110,000
3	1	0	0	11,000
4	1	0	0	11,000
5	0	0	0	0
合　計	7	9	3	209,000

5．善 意 の 寄 付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

①金銭（個人）

寄付者氏名	金額（円）
長尾　剛　様	5,000
長尾　節子　様	5,000
大久保　富男　様	10,000
匿名（2 件）	90,485
合計	110,485

②金銭（団体）

団体名	金額（円）
柏小売酒販組合 野田支部　様	7,317
憬稜登高会　会長　平井　忠　様	600,000
昭和 33 年 3 月卒業 野田市立第一中学校 3 年 1 組一同　様	11,597
小さな森の家　野田川間　様	139
小さな森の家　野田山崎　様	11,173
千葉県立野田高等学校 昭和 46 年 3 月卒業 3 年 E 組同窓会一同　様	15,535
ウクレレマスタークラブ野田　様	12,110
野田市パブリックゴルフ場けやきコース　様	8,925
（株）ベルク　野田柳沢店　お客様一同　様	29,388
（株）ベルク　野田尾崎店　お客様一同　様	56,008
（株）ベルク　野田山崎店　お客様一同　様	14,253
野田遊技場組合　様	50,000
合計	816,445

③物品（個人）

寄付者氏名	物品	金額（円）
（故）飯田　やい　様	おむつ 68 点、ﾊﾟｯﾄﾞ 495 点、他	6,450
（故）伊東　キン　様	おむつ 54 点	540
（故）戸邉　亀司・静江　様	おむつ 128 点、ﾊﾟｯﾄﾞ 218 点	3,460
伊藤　鷲様、凜様	本 24 冊	240
木村　孝志　様	おむつ 28 点、ﾊﾟｯﾄﾞ 531 点、他	5,650
髙柳　清子　様	おむつ 88 点	880
寺田　厚子　様	おむつ 48 点、ﾊﾟｯﾄﾞ 931 点	9,790
奈幡　亜希子　様	おむつ 24 点、肌着 13 点、他	430
野口　勝美　様	おむつ 260 点、ﾊﾟｯﾄﾞ 936 点	11,960
細貝　昌史　様	車いす 1 台（中古）	3,000
守川　金也　様	おむつ 30 点	300
匿名（40 件）	おむつ、ﾊﾟｯﾄﾞ、車いす、衣類　他	58,741
合計		101,441

④物品（団体）

団体名	物品名	金額（円）
千葉県退職公務員連盟東葛北支部 様	タオル 141 点、布巾 1 点	1,420
(株)日本総合開発 様	お菓子 3,960 点	80,618
野田遊技場組合 様	クリスマス用菓子詰合せ 434 点	217,000
合計		299,038

※10 万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

6．高齢者福祉事業

結婚 50 周年記念事業

令和 6 年 12 月 8 日に、結婚 50 周年を迎えられた（昭和 49 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に婚姻された）ご夫婦 18 組に記念写真撮影を開催しました。

7．障がい者（児）福祉事業

(1) 大会事務局

第 50 回“おひさまといっしょに”

令和 6 年 6 月 15 日に関宿総合公園体育館を会場として行われた第 50 回“おひさまといっしょに”では、大会の事務局として運営を行いました。

・令和 6 年 1 月 23 日　検討会
・令和 6 年 3 月 12 日　第 1 回実行委員会
・令和 6 年 4 月 16 日　第 2 回実行委員会
・令和 6 年 5 月 14 日　第 3 回実行委員会
・令和 6 年 6 月 4 日　第 4 回実行委員会

・令和６年６月 15 日　おひさまといっしょに（約 650 名参加）
・令和６年８月６日　　反省会

(2)「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的とした、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業を開催しました。

①第１回「夏のじょいんと」
実施日　令和６年７月 27 日
場　所　ラクゾー野田店
内　容　知的障がい者とボランティアとのボーリング、会食
参加者　31 名（うちボランティア 14 名）

②第２回「秋のじょいんと」
実施日　令和６年 12 月７日
場　所　総合福祉会館第３会議室
内　容　知的障がい者とボランティアとのレクリエーション
協　力　野田マジッククラブ
参加者　24 名（うちボランティア 12 名）

③第３回「春のじょいんと」
実施日　令和７年２月 15 日
場　所　茨城県自然博物館、グランベリー大地
内　容　知的障がい者とボランティアとの日帰りバスハイク（いちご狩り）
参加者　42 名（うちボランティア 21 名）

８．災 害 対 策 事 業

全焼４棟（40,000 円）、合計 40,000 円の災害見舞金を支給しました。

９．福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の相談受付業務、償還に関する相談支援を行いました。

１）相談件数　延べ 1044 件
２）貸付実績
①福祉費
結婚、出産、葬儀、転居等の一時的に必要となる費用の貸付
・貸付決定件数　５件
②教育支援資金・支度費
就学するために必要な資金の貸付
・貸付決定件数　７件
③総合支援資金
収入の減や失業により生活に困窮している世帯に対する生活費の貸付

・貸付決定件数　0 件

④不動産担保型生活資金

居住用不動産を担保とする生活費の貸付

・貸付決定件数　0 件

⑤要保護世帯向け不動産担保型生活資金

要保護世帯に対し、居住用不動産を担保とする生活費の貸付

・貸付決定件数　0 件

⑥緊急小口資金

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合の生活費の貸付

・貸付決定件数　8 件

（2）福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・貸付決定件数　119 件

○福祉資金決定及び償還実績（令和 6 年度分）

資金名	申　　請		決　　定		償還状況		
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	償還率
福祉資金	119	1,070,700 円	119	1,070,700 円	115	920,700 円	85%

○福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	14,501,470 円	12,611,970 円	866,000 円

（3）行路者旅費支給事業

行路者に対して上限を 320 円とする交通費の支給を行いました。

・支給決定件数　1 件

（4）特例貸付フォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い実施した、緊急小口資金等特例貸付の借受世帯に対し、相談支援を行うことで適切な債権管理と生活の安定を図りました。

１）支援内容

①借受人の生活課題の把握

②借受人への相談支援の実施

③世帯の状況に応じた、償還免除、償還猶予、償還金額の減額等の申請支援

④自立相談支援機関との連携対応（月に 1 回会議を実施）

⑤千葉県社会福祉協議会、その他機関との連携対応

２）支援対象貸付件数（令和 4 年 9 月末で貸付終了）

①緊急小口資金　　1,309 件（貸付金額　254,325,000 円）

②総合支援資金初回　　804 件（貸付金額　409,475,000 円）

③総合支援資金延長　　238 件（貸付金額　126,930,000 円）

④総合支援資金再貸付　　415 件（貸付金額　218,080,000 円）

３）支援実績

①相談件数　　884 件

②継続支援者数　212 名
③償還免除件数　832 件
④償還猶予件数　 40 件（償還を 1 年間猶予する）

１０．広　報　活　動

（1）広報紙「社福のだ」の発行

当協議会で実施している事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間 3 回発行（約 48,000 部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

＜主な掲載内容＞

① 第 135 号（令和 6 年 7 月発行　4 頁）

能登半島地震義援金募集、事業報告・決算、会費・赤い羽根共同募金のお願い、事業計画・予算、エアコンクリーニング事業の案内、貸出案内、寄せられた善意、職員募集他

② 第 136 号（令和 6 年 11 月発行　4 頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお願い、成年後見支援センター、結婚 50 周年記念事業、会費納入のお願い、のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024 案内、貸出案内、空飛ぶ車いすプロジェクト、寄せられた善意他

③ 第 137 号（令和 7 年 3 月発行　4 頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告、職員募集、成年後見支援センター、会費報告、セレ・ショップやすらぎ、貸出案内、寄せられた善意他

（2）「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（令和 6 年 9 月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（45,000 部）し、会費の説明会にあわせて資料を発送し、各自治会長に全戸配布を依頼しました。

（3）ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

X（旧 Twitter）及び Facebook、Instagram を活用し、情報提供に努めました。

（ホームページアドレス　https://www.nodasyakyo.or.jp）

１１．相　談　事　業

（1）心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

①事業概要

1）相 談 所　1 か所（総合福祉会館相談室）
2）相 談 日　毎週火曜日及び毎月第 1 金曜日
3）相談日数　延 60 日
4）相談件数　延 19 件（来所者数 14 人）（電話相談数 5 人）

○心配ごと相談実績　（単位：件）

件数 相談事項	取扱件数	処理状況				
		解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計	3	0	0	0	2	1
年金	0	0	0	0	0	0
職業・生業	0	0	0	0	0	0
住宅	2	0	0	0	1	1
家族	8	2	1	0	1	4
結婚	0	0	0	0	0	0
離婚	0	0	0	0	0	0
健康・保健・衛生	0	0	0	0	0	0
医療	1	1	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0	0	0
財産	0	0	0	0	0	0
障がい者（児）福祉	1	0	0	0	0	1
老人福祉	0	0	0	0	0	0
苦情	2	0	0	1	0	1
その他	2	1	1	0	0	0
合　計	19	4	2	1	4	8

１２．野田市成年後見支援センター運営事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し支援しました。

(1) 相談支援事業

成年後見制度や日常生活自立支援事業等に関する相談支援を実施しました。

・相談件数　　57 件（延べ 164 回）

・相談の内訳

福祉サービスの利用手続き等　2 件
日常的な金銭管理等　40 件
財産保全等　0 件
医療に関する事項　0 件
今後の生活設計　1 件
制度の問い合わせ　0 件
成年後見制度に関すること　14 件
虐待や権利侵害に関すること　0 件
その他　0 件

(2) 後見人サポート事業

野田市在住の成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）や野田市在住の方を支援する成年後見人等の相談を受け、後見活動を支援しました。

・相談件数　　1件
・相談の内訳
　後見等事務報告書の書き方　　1件

(3) 法人後見事業

野田市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が十分でない方の支援を行いました。

①新規受任件数　　0件
②終了件数　　3件
③現受任件数　　11件　（後見10件　保佐1件）
④後見支援員配置状況
・現任者数　　4人
・登録者数　　7人（市民後見人養成講座修了者）

(4) 普及啓発活動

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発活動を行いました。

①市民後見人養成講座
主　催　認定NPO法人東葛市民後見人の会
実施日　令和6年5月19日
場　所　けやきプラザ　研修室
内　容　社会福祉協議会と日常生活自立支援事業
参加者　50名

②福祉のまちづくり講座
主　催　野田市関宿中央公民館
実施日　令和6年10月10日
場　所　関宿中央公民館　大会議室
内　容　地域で暮らし続けるために（日常生活自立支援事業について）
参加者　18名

③福祉のまちづくり講座
主　催　野田市中央公民館
実施日　令和6年11月14日
場　所　中央公民館　講堂
内　容　地域で暮らし続けるために（日常生活自立支援事業について）
参加者　16名

④老後の安心講座
主　催　認定NPO法人東葛市民後見人の会
実施日　令和6年12月8日
場　所　総合福祉会館　第3会議室
内　容　野田市社協の日常生活自立支援事業、法人後見について
参加者　15名

⑤野田圏域障がい者グループホーム研修
主　催　障害者グループホーム等支援事業NOMAD
実施日　令和7年1月17日

場　所　総合福祉会館　第3会議室

内　容　成年後見制度および日常生活自立支援事業について

参加者　13名

(5) 意思決定支援事業

市民を対象に、エンディングノートの無料配布を行いました。また、エンディングノートの書き方や活用方法を周知する目的で「エンディングノート書き方講座」を実施しました。

①配布部数　　562冊

・男女の内訳

男性　210人（37.4%）　女性　351人（62.5%）　不明　1人（0.1%）

・年齢の内訳

年齢	人数（割合）	年齢	人数（割合）
39歳以下	4人（ 0.1%）	70歳代	270人（48.1%）
40歳代	13人（ 2.4%）	80歳代	140人（25.0%）
50歳代	23人（ 4.1%）	90歳以上	11人（ 2.0%）
60歳代	101人（18.0%）		

②エンディングノート書き方講座

1）主　催　野田市社会福祉協議会

実施日　令和6年4月6日

場　所　総合福祉会館　第3会議室

参加者　25名

2）主　催　野田市高齢者なんでも相談室（野田市在宅医療介護連携事業）

実施日　令和6年6月28日

場　所　中央公民館　講堂

参加者　65名

3）主　催　野田市東部公民館

実施日　令和6年7月18日

場　所　東部公民館　講堂

参加者　19名

4）主　催　野田市女性団体連絡協議会

実施日　令和6年7月23日

場　所　野田市中央公民館　講堂

参加者　30名

5）主　催　野田市社会福祉協議会

実施日　令和6年8月24日

場　所　やすらぎの郷会議室

参加者　3名

6）主　催　野田市社会福祉協議会

実施日　令和6年12月21日

場　所　総合福祉会館第1会議室

参加者　24名

(6) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

①新規契約者数　25 人
②解約者数　20 人
・解約理由の内訳
　死亡　8 人
　成年後見人等の選任　1 人
　本人の意思　6 人
　施設管理　1 人
　親族管理　3 人
　他市社協へ移管　1 人
③現契約者数　111 人
④生活支援員配置状況
　・現任者数　19 人
　・登録者数　14 人
⑤研修会
　令和 7 年 3 月 19 日　生活支援員研修会
　参加者　14 名

（7）野田市成年後見支援センター運営委員会の開催

①令和 6 年 8 月 7 日　午後 1 時 30 分　委員：5 人　総合福祉会館第 1 会議室
　・野田市成年後見支援センターの運営状況について（報告）
　・その他
②令和 7 年 1 月 22 日　午前 10 時　委員：5 人　総合福祉会館第 1 会議室
　・委員長・副委員長の選任について
　・野田市成年後見支援センターの運営状況について（報告）
　・その他

１３．地域福祉推進事業

地区社協活動を支援するため、地区社会福祉協議会連絡会を地区社協ボランティアスタッフ懇談会との共催で実施しました。

コロナ禍における地区社協の方針を示すため「新型コロナウイルス感染症に配慮した地区社協活動ガイドライン（第 3 次改訂版）」を作成し、各地区社協に配布しました。

各地区社協においては、コロナ禍で停滞した活動をできることから再開し、「ふれあい・いきいきサロン事業」や「ゆうあい訪問」等、地域の特性に応じた事業を実施しました。

（1）地区社会福祉協議会連絡会（地区社協ボランティアスタッフ懇談会と共催）

令和 7 年 1 月 24 日　午後 1 時 30 分　中央公民館講堂
　・議題 1「災害ボランティアセンターについて」
　・議題 2「令和 6 年能登半島地震における千葉県社会福祉協議会の取り組み」
　　講師　千葉県社会福祉協議会

令和 7 年 3 月 1 日　午前 10 時　総合福祉会館第 1・第 3 会議室

・災害ボランティア設置訓練に参加

会費還元金については、各地区社協の令和 5 年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

（2）地区社会福祉協議会補助金

地区社会福祉協議会補助金

1）補助金額

野田市　　・・・2,200,000 円（1 地区 100,000 円×22 地区社協）

野田市社会福祉協議会・・・2,250,072 円（1 会員あたり 72 円×会員数　31,251 世帯）

※野田市社会福祉協議会からの補助金は、前年度の会員数（世帯数）に基づき算出

2）対象地区…22 地区社会福祉協議会

（3）生活支援体制整備事業への協力

職員 4 名が生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターの役割を担い、地域ケア会議等に出席しました。

1)生活支援コーディネーター連絡会

日時：令和 6 年 4 月 19 日　市役所中 1・2 大会議室

内容：生活支援コーディネーターの役割・会議体について

各地区における地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第 2 層協議体等の打合せ

2)中央地区・東地区

①中央地区支援困難型地域ケア個別会議

日時：令和 6 年 8 月 26 日　特別養護老人ホーム鶴寿園 地域交流室

内容：事例検討、意見交換

②中央地区自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和 6 年 8 月 8 日　特別養護老人ホームふれあいの里 地域交流室

内容：事例検討、意見交換

③中央地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第 2 層協議体

日時：令和 6 年 11 月 18 日　生涯学習センター集会室 1.2

内容：認知症の人を支える取り組みについて、意見交換

④東地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第 2 層協議体

日時：令和 6 年 11 月 26 日　総合福祉会館第 3 会議室

内容：オレンジカフェの創設に向けて、意見交換

3）南部・福田地区

①地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第 2 層協議体

日時：令和 6 年 11 月 27 日　南部梅郷公民館講堂

内容：地域の現状について、「自助の力で高齢者を支える資源を考える」

②自立支援型地域ケア会議

日時：令和 6 年 9 月 20 日　南部梅郷公民館講堂

内容：事例検討

③自立支援型地域ケア会議

日時：令和 6 年 4 月 22 日

4）北部地区・川間地区

①第 1 回北地区ボランティア座談会

日時：令和 6 年 5 月 14 日　川間公民館　講堂

内容：活動状況、近況報告

②第 2 回北地区ボランティア座談会

日時：令和 6 年 7 月 30 日　川間公民館　会議室

内容：近況報告、ケアマネージャーについて

③自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和 6 年 8 月 1 日　川間公民館　講堂

内容：事例検討

④北部・川間地区地域ケア地区別会議生活支援体制整備事業第 2 層協議体

日時：令和 6 年 11 月 22 日　北部公民館　講堂

内容：グループワーク「家族支援どうしてますか」

5）関宿地区

①地域ケア会議

日時：令和 6 年 6 月 7 日　二川公民館会議室

内容：事例検討

②地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第 2 層協議体

日時：令和 6 年 11 月 13 日　二川公民館会議室

内容：グループワーク

6）第 1 層協議体

①地域ケア包括会議及び生活支援体制整備事業第 1 層協議体

日時：令和 7 年 2 月 20 日　市役所 8 階大会議室

内容：情報共有、意見交換、来年度の重点課題の設定

7）生活支援体制整備事業に係る生活支援コーディネーターフォローアップ研修

日時：令和 6 年 8 月 28 日　千葉県教育会館　大ホール

内容：高齢者の生活ニーズと地域資源のマッチング手法

協議体を活用した地域課題の解決に向けた取り組み方

１４．ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

（1）ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	93 団体	1,491 人
個人登録		160 人
合計	93 団体	1,651 人

（2）ボランティアセンター運営委員会の開催

①令和 6 年 7 月 8 日 午前 10 時　委員：9 人　総合福祉会館第 1 会議室

・委員長・副委員長の選出について

・令和 5 年度事業の報告について

・令和 6 年度事業の取組状況について
・学生に向けたボランティア講座について
②令和 7 年 2 月 18 日 午後 1 時 30 分　委員：9 人　総合福祉会館第 1 会議室
・令和 6 年度事業の取組状況について
・令和 7 年度事業計画(案)について
・災害ボランティアセンターについて

(3) ボランティアの育成と活動促進

①ボランティア活動の登録・相談・斡旋（紹介）

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

・相談件数…646 件
・斡旋件数…180 件

②ボランティア講座等の開催

1）地区社協ボランティアスタッフ懇談会（地区社会福祉協議会連絡会と共催）

地区社会福祉協議会連絡会を参照。

2）ボランティア養成講座

市内小中学校での福祉教育（車椅子・目隠し歩行体験等）に携わるボランティアを養成しました。

・実施日‥令和 6 年 7 月 12 日
・参加者…4 名

3）車椅子・目隠し歩行体験講座

（ほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催）

・実施日及び実施校

令和 6 年　6 月　3 日　野田市立二ツ塚小学校
令和 6 年　6 月 10 日　野田市立みずき小学校
令和 6 年　9 月 24 日　野田市立尾崎小学校
令和 6 年 10 月　3 日　野田市立木間ケ瀬小学校
令和 6 年 10 月 18 日　野田市立岩木小学校
令和 6 年 10 月 28 日　野田市立七光台小学校
令和 6 年 11 月 28 日　野田市立南部小学校
令和 6 年 12 月　6 日　野田市立北部小学校
令和 6 年 12 月 12 日　野田市立川間小学校
令和 7 年　1 月　6 日　野田市立福田第二小学校
令和 7 年　2 月　5 日　野田市立清水台小学校
令和 7 年　2 月 20 日　野田市立山崎小学校

4）夏休みボランティア体験

①高齢者疑似体験

・実施日…令和 6 年 7 月 31 日
・参加者…14 名

②科学実験教室

・実施日…令和 6 年 8 月 25 日
・参加者…28 名

(4) ボランティアの啓発・発掘

①第 23 回市民ふれあいハートまつり
・実施日…令和 6 年 11 月 17 日
・場　所…野田市中央公民館・野田市総合福祉会館

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めるきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、SNS を活用し、様々な形で情報提供に努めました。

1）ボランティア通信の発行
・発　　行…奇数月 15 日
・部　　数…毎号 2,000 部
・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。

2）ボランティア募集記事の作成、掲示
・発　　行…不定期
・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・SNS 等に掲示

3）ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

4）出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

①第 1 回
・実施日…令和 6 年 11 月 1 日
・場　所…イオンノア店

②第 2 回
・実施日…令和 7 年 3 月 11 日
・場　所…イオンタウン野田七光台店

(5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

(6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

(7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出を行いました。

○貸出備品

・ワイヤレスマイク	・ビデオプロジェクター
・ブルーレイプレイヤー	・オーバーヘッドカメラ
・液晶プロジェクター	・スクリーン

・福祉ＤＶＤ　　・高齢者疑似体験セット
・福祉教育用車椅子　　・点字練習器
・点字パネル　　・白杖
・遊具（輪投げ、魚釣りゲーム、スカットボール）

(8) 使用済切手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

(9) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

自然災害に備えるために、令和 7 年 3 月 1 日に災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施し、災害ボランティアセンターのオペレーションの確認を行いました。

１５．社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（令和 6 年 11 月 14 日）

青葉の森公園芸術文化ホールにおいて、第 73 回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、民生委員・児童委員功労 3 名、優良支部・地区社会福祉協議会 1 団体が表彰されました。

１６．福祉団体等への後援・助成事業

(1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績　（単位：円）

団　体　名	金　　額	団　体　名	金　　額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	200,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
手をつなぐ親の会	100,000	スカウト連絡協議会	170,000
ボランティア連絡協議会	200,000	自治会連合会	1,000,000
保護司会	150,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
合計			3,770,000

(2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績　（単位：円）

事　業　名	金　額
市民ふれあいハートまつり実行委員会	200,000

（第 23 回市民ふれあいハートまつり助成金）	
第 31 回記念サンスマイル実行委員会	30,000

１７．野田市委託事業

(1) 手話講習会

手話奉仕員養成講座（前期・後期）（各 27 講座）を実施しました。

開催日及び 開催場所	・開催日…前期課程 ・令和 6 年 6 月 27 日～令和 7 年 1 月 9 日 …後期課程 ・令和 6 年 7 月 5 日～令和 7 年 1 月 17 日 ・開催場所…総合福祉会館
対象者及び定員	・定員…20 人 ・対象者…前期課程 ・市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方 ・手話奉仕員養成講座を修了していない方 ・将来、手話通訳者を目指す方 後期課程 ・市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方 ・前期課程を修了している方
受講者及び 修了者	・受講者…前期課程：8 人(内辞退者 2 名) 後期課程：11 人(内辞退者 1 名) ・修了証書交付…前期課程:6 人 後期課程：10 人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

(2) 留守家庭学童保育所運営事業

令和 6 年度は野田市より合計 13 施設を受託し、運営を行いました。

「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数 50 人以上かつ出席児童数が 40 人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設 置 場 所	北部小学校隣接地	みずき小学校敷地内
開 設 日	平成 13 年 4 月 2 日	平成 13 年 7 月 9 日
入所児童定員	106 人	105 人
入 所 児 童 数	62 人	119 人
配置指導員数	5 人配置（内 2 人補助指導員）	10 人配置（内 6 人補助指導員）
学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設 置 場 所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内

開　設　日	平成 14 年 4 月 1 日	平成 17 年 7 月 1 日
入所児童定員	46 人	40 人
入所児童数	31 人	16 人
配置指導員数	3 人配置（内 1 人補助指導員）	2 人配置（内 1 人補助指導員）
学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開　設　日	平成 22 年 10 月 1 日	平成 22 年 10 月 1 日
入所児童定員	96 人	116 人
入所児童数	110 人	105 人
配置指導員数	9 人配置（内 5 人補助指導員）	8 人配置（内 5 人補助指導員）
学童保育所名	七光台学童保育所	尾崎学童保育所
設置場所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開　設　日	平成 22 年 10 月 1 日	平成 22 年 10 月 1 日
入所児童定員	58 人	76 人
入所児童数	56 人	63 人
配置指導員数	5 人配置（内 3 人補助指導員）	4 人配置
学童保育所名	野田第二学童保育所	山崎第二学童保育所
設置場所	中央小学校舎内	山崎小学校舎内
開　設　日	平成 22 年 11 月 1 日	平成 22 年 11 月 1 日
入所児童定員	111 人	38 人
入所児童数	91 人	36 人
配置指導員数	8 人配置（内 6 人補助指導員）	2 人配置
学童保育所名	宮崎第二学童保育所	宮崎第三学童保育所
設置場所	宮崎小学校敷地内	宮崎小学校校舎内
開　設　日	平成 23 年 4 月 1 日	平成 30 年 1 月 4 日
入所児童定員	47 人	39 人
入所児童数	38 人	34 人
配置指導員数	3 人配置（内 2 人補助指導員）	3 人配置（内 1 人補助指導員）
学童保育所名	南部学童保育所	
設置場所	うめさと子ども館内併設	
開　設　日	平成 30 年 4 月 1 日	
入所児童定員	38 人	
入所児童数	58 人	
配置指導員数	3 人配置（内 1 人補助指導員）	
開設時間	学校開設日…小学校 1 年生の下校時から午後 7 時まで 学校休業日…午前 8 時から午後 7 時まで	

(3) 育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行い、家庭での安定した育児支援を図りました。

①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼動ヘルパー（人）	6	5	5	4	4	6	4	0	2	4	4	3	47
利用者（人）	5	3	4	2	4	3	2	0	1	4	4	4	36
利用日（日）	22	11	23	14	16	14	8	0	5	10	14	15	152
利用時間（時間）	38.5	22	34.5	21.0	25.0	26.5	13.0	0	5	9.5	30.5	33.5	259.0

②利用内容

サービスの内容	利用者数
（1）家庭内での育児に関する具体的な支援	36 人
ア　出産後おおむね１年以内の母親に対する育児指導及び家事等の援助	30 人
イ　家庭養育上の問題を抱え支援を希望する家庭に対する養育相談及び援助、養育環境の維持及び改善並びに児童の発達保障等のための相談及び支援	6 人
ウ　児童が児童養護施設等を退所し、又は里親委託の終了した後に、家庭への復帰が適切に行われるための相談及び支援	0 人
エ　特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	0 人
オ　その他市長が必要と認める支援	0 人
（2）家庭内における発達指導	0 人

(4) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

	内　　容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	5	7	8	10	0	0	1	0	4	2	0	1	38
2	保育所・幼稚園の迎え	6	26	26	34	21	27	27	24	26	21	19	18	275
3	保育所・幼稚園の登園前の援助及び送り	6	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	10
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の援助	17	8	8	7	3	6	9	10	7	6	8	6	95
5	保育所・幼稚園の帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	2	11
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
8	学童保育のお迎え及び帰宅後の援助	4	10	10	11	6	7	6	8	9	8	10	7	96
9	学童保育からの帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	保育所・学校等休み時の援助	9	7	2	7	20	4	2	1	10	5	5	12	84
12	保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	10	6	7	4	2	4	2	0	4	0	1	0	40
14	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	16	16	13	17	19	18	21	20	17	11	12	12	192
17	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	15	18	28	31	24	36	17	13	33	39	38	34	326
18	学校の送り	6	11	61	42	0	0	37	45	0	4	15	8	229
19	家族等の通院等の場合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	習い事の送迎	90	78	101	87	47	89	98	90	82	111	111	107	1,091
21	学校の迎え	4	0	8	4	0	1	1	6	6	5	2	13	50
22	学童保育所等への送りと援助	15	1	0	15	29	1	1	4	21	4	3	28	122
	月　　計	204	190	273	271	171	195	223	223	219	216	228	248	2,661

③会員に対する講習会等の開催

区　　分	回　数	講　師　等　人　員	受講者数	開催場所
入会説明会	83 回	アドバイザー4 人	延 83 人	総合福祉会館
基礎研修会	4 回	講師 4 人	延 40 人	総合福祉会館
事例発表・交流会	1 回	事例発表者 0 人・講師 0 人	延 15 人	Kusu-guru Kidspark 香取市佐原町
講習会	2 回	講師 2 人	延 20 人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区　　分	本年度配置数	稼働日数	区　　分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	4 人	延 777 日	サブ・リーダー	8 人	延 124 日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
12 回	延 146 人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所との連絡会議の開催

回数	参加人数	開催場所
60 回	延 138 人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先
ぽんぽこ通信	1 回	12,000 部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館・公民館・保健センター・図書館・児童家庭課・コミュニティ会館他

(5) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

・利用登録団体…302 団体(令和 7 年 3 月末時点)

○利用実績　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第１	48	38	47	58	40	50	53	50	44	39	42	48	557
第２	31	30	31	2	2	0	29	41	21	26	27	26	266
第３	38	34	38	55	50	55	45	43	39	32	32	42	503
録音室	15	14	18	10	14	12	13	13	11	10	12	10	152
合計	132	116	134	125	106	117	140	147	115	107	113	126	1,478

(6) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用実績

月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用者数（人）		1,521	1,527	1,580	1,481	1,251	1,155	1,606
内訳	浴室・娯楽室（人）	1,408	1,329	1,380	1,301	1,169	1,061	1,368
	会議室（人）	113	198	200	180	82	94	238
月		11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	
利用者数（人）		1,549	1,840	1,622	1,323	1,693	18,148	
内訳	浴室・娯楽室（人）	1,367	1,650	1,535	1,114	1,557	16,239	
	会議室（人）	182	190	87	209	136	1,909	

(7) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音 CD 及び点訳（ダイジェスト版）を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○音訳 CD

・作　成　…朗読グループ「あいの会」

・発行回数…年間 24 回（毎月 1 日号、15 日号）

・利用者数…16 人

○点字（ダイジェスト版）

・作　成　…「点訳の会」

・発行回数…年間 24 回（毎月 1 日号、15 日号）

・利用者数…5 人

(8) 介護支援ボランティアポイント事業

市内在住の 65 歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務を実施しました。

○説明会…(第 1 回)令和 6 年 7 月 18 日　総合福祉会館

(第 2 回)令和 6 年 9 月 18 日　北コミュニティ会館

(第 3 回)令和 6 年 11 月 19 日　関宿コミュニティ会館

(第 4 回)令和 7 年 1 月 21 日　南コミュニティ会館

○個別対応…5 人

○活動従事者…215 人

(9) 障がい者用選挙広報作成及び配付業務

野田市選挙管理委員会が発行する選挙公報の情報を得るために必要な音訳及び点訳した選挙広報（選挙のお知らせ）を作成する予定でしたが、令和 6 年度の市長選は無投票となったことから無投票のお知らせを作成しました。

○音訳 CD

・作　成　…朗読グループ「あいの会」

・利用者数…24 人

○点字

・作　成　…「点訳の会」

・利用者数…7 人

１８．野田市と共催事業

野田市との共催により、第 2 次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を令和 6 年 11 月 13 日、午後 2 時より野田市役所 8 階大会議室で開催しました。当日は、遺族及び来賓など 75 人が出席し、献花を行いました。

１９．自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。

また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

なお、コピー機設置事業は、令和 7 年度より野田市が管理運営を行うこととなったため、令和 7 年 3 月 31 日をもって事業終了となりました。

２０．野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

なお、斎場売店事業は、令和 7 年度より指定管理者が運営を行うこととなったため、令和 7 年 3 月 31 日をもって事業終了となりました。

(1) 運営状況

①営　業　日　1 月 1 日を除く日

②開 設 時 間　原則として午前 9 時から午後 4 時 30 分まで

※ただし、通夜の執行に要する時間を限度として、延長することができる

③従事者体制　当事者　　3 人　　支援者　　8 人

(2) 野田市斎場売店事業運営委員会の開催

①令和 6 年 6 月 25 日　午前 10 時　委員：5 人　総合福祉会館第 1 会議室

・令和 5 年度決算について（報告）

・令和 6 年度運営状況について（報告）

②　令和 6 年 7 月 23 日　午後 3 時　委員：6 人　総合福祉会館第 1 会議室

・斎場売店事業の今後の運営について（報告）

③ 令和 7 年 1 月 28 日　午前 10 時　委員：6 人　総合福祉会館第 1 会議室

・令和 6 年度運営状況について（報告）

・令和 7 年度以降の運営について（報告）

２１．同行援護事業

障害者総合支援法に基づく同行援護事業（視覚障がい者に対する外出時の支援）を実施しました。

ガイドヘルパー派遣実績

・ガイドヘルパー数　18 人

・契約利用者数　44 人

・派遣件数　379 件

・虐待報告件数　0 件

○派遣件数内訳　（単位：件）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生　活	17	8	13	13	6	12	22	24	14	8	24	22	183
医　療	13	10	10	10	9	10	10	11	14	8	8	10	123
官公庁	1	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	6
団　体	7	5	4	3	5	3	5	5	3	3	5	6	54
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13
合計	38	23	27	26	20	26	38	41	33	19	50	38	379

２２．貸出事業（自主事業）

チャイルドシート、車いす及び各種福祉車両の貸出を実施しました。

（1）チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸出を実施しました。

① チャイルドシート保有台数　131 台

種　別	乳幼児用	学童用	合　　計
台　数	84	47	131

② 貸出事業実績

区分	貸出件数（件）		
	長期用	短期用	合　　計
乳児用	30	22	52
幼児用	32	35	67
学童用	19	25	44
合計	81	82	163

（2）車いす貸出事業

市民や団体から寄贈された車いすを有効活用し、無料貸出を行いました。

	本部事務局	関宿出張所	合　　計
所有台数	43 台	9 台	52 台
利用者数（延人数）	426 人	41 人	467 人
貸出日数	6,466 日	753 日	7,219 日

（3）車いす対応軽自動車「たんぽぽ号」貸出事業

車いす対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

①たんぽぽ 5 号貸出実績（関宿出張所配備）　（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	5	12	8	8	8	6	11	11	9	7	7	9	101
	施設･団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		5	12	8	8	8	6	11	11	9	7	7	9	101

②たんぽぽ 6 号貸出実績（本部事務局配備）　（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	4	9	8	12	10	7	9	9	7	6	7	8	96
	施設･団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		4	9	8	12	10	7	9	9	7	6	7	8	96

③たんぽぽ 7 号貸出実績（本部事務局配備）　（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	5	6	5	6	8	4	7	10	9	6	6	5	77
	施設･団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		5	6	5	6	8	4	7	10	9	6	6	5	77

④たんぽぽ 8 号貸出実績（本部事務局配備）　（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	5	6	6	7	10	8	7	6	11	7	5	5	83
	施設･団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		5	6	6	7	10	8	7	6	11	7	5	5	83

（4）車いす対応普通自動車「ゆうあい号」貸出事業

車いす対応普通自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

○ゆうあい号貸出実績（本部事務局配備）　（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	1	5	4	4	5	6	5	2	3	3	5	5	48
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		1	5	4	4	5	6	5	2	3	3	5	5	48

（5）さわやか号の貸出事業

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に 29 人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績（本部事務局配備）　（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	0	3	1	3	3	6	2	5	0	0	1	0	24

令和６年度事業報告には、社会福祉法第４５条の２７第２項に規定する付属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和７年６月

社会福祉法人野田市社会福祉協議会